

FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報

例 会 : 毎週水曜日 小杉苑
 藤枝市青木2-35-30 TEL : 054-641-3321
 事務局 : 藤枝市青木1-11-10 TEL : 054-647-2300
 FAX : 054-647-2040
 E-mail : club1972@fujieda-rotary.org

ROTARY SERVING HUMANITY

2016-2017年度 R1テーマ
人類に奉仕するロータリー

会長:鈴木 舜光 副会長:大長 昭子 幹事:島村 武慶 副幹事:大塚 高弘

第2144回 トソング...四つのテスト トソングリーダー...池ノ谷 敏正君

副会長報告

大長 昭子君

本日は鈴木会長が欠席の為、副会長の大長が挨拶・報告をさせていただきます。

会長より4月20日に第一回目の会長・幹事会があり出席いたしました。



4月の会長幹事会で提示された規程審議会の取組みを受け当地区では、9クラブ中7クラブが検討に入っています。また、6月15日に開催された第二回会長・幹事会では、静岡クラブでは例会を4回から3回に変更されました。

当クラブでも森下バスト会長をリーダーに12月をめどに方針決定をしていきたいと思っています。

理事会報告

島村 武慶君

- ・8月9月プログラムについて、8/24を会員増強卓話に変更で承認されました。
- ・納涼夜間例会について、8/17(水) ホテルオーレ 18:00 集合 18:30 点鐘で承認されました。
- ・ガバナー補佐訪問について、ガバナー補佐挨拶が終了後、各委員会挨拶をすることで承認されました。
- ・特別審議委員会開設について、特別審議委員長に森下君。委員を決め、年内に審議を確定させる。
- ・45周年事業について、承認されました。
- ・藤枝市柔道大会参加について、参加し協賛金 30,000 円持参で承認されました。
- ・藤枝ライオンズ旗剣道大会の参加について、不参加で承認されました。
- ・7月事務局休暇について、7月19日(火) 休暇・7月22日(金) 13:30 まで開局で承認されました。

幹事報告

島村 武慶君

- ・第2620地区より
ガバナー月信送付のご案内が届いております。
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやまが届いております。
- ・学校法人新静岡学園 学園長 大坪様より
新理事長就任(三枝幸文理事長) 就任のご挨拶が届いております。

出席報告

土屋 富士子君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
26/41 63.41%	34/41 82.92%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○大石君 ○大杉君 ○栗原君 ○櫻井君
 ○鈴木舜君 ○仲田晃君 ○平野君 ○松田君
 ○松葉隆君 鈴木透君 池谷君 大塚高君
 落合君 杉山君 鈴木邦君

(2)メイクアップ者

大石 英典君(冠講座) 鈴木 舜光君(冠講座)
 大塚 高広君(冠講座)

スマイルBOX

土屋 富士子君

- ・静岡産業大学の冠講座が終了しました。今年は多くの学生が熱心に聴講してくれました。講師を務めて頂いた皆様、誠にありがとうございました。今年度は記念すべき第10回目となります。引き続きよろしくお願い致します。

江崎 晴城君

スマイル累計額 30,000円

パスト会長
森下 敏顯君



皆さん、こんにちは、本日は直前会長として一年間を振り返る時間をいただきましてありがとうございます。4年半前に副幹事を指名されて気軽にお受けしました、が、数ヶ月後に知った事が、この副幹事のポストにつくと今のクラブの内規である、『幹事経験者でないと会長になれない。』これに照らし合わせると幹事経験者数名の退会により、次年度幹事、そして副会長、会長へと4年間ルートが決まってしまう事を教えていただきました。4年間自分も家族も会社も健康でいられ、クラブに迷惑掛ける事がないだろうかとその時は4年が長い時に感じ心配しましたが、お蔭様でなんとか無事に、今日を迎えています。まずは無事を喜んでいます、そして支え、付き合っていた、大長幹事を始め、理事、担当、会員全員の皆さんに大変感謝し、お礼申し上げます。

大長幹事には初の女性幹事であり、入会年数も前任者の鈴木舜光さんまでは20年以上のロータリー歴の皆さんでしたが、入会して6年という中での幹事役であり、相当なプレッシャーであったと思いますが、どの例会、行事もなごやかにまとめてくださり、本当にありがとうございました。会長のいたらない部分も幹事の包容力でおぎなっていただき助かりました。直前会長の池ノ谷さん、副会長の鈴木舜光さん、そして理事、委員長をお願いした、会計の小西啓一さん、会場監督の青島彰君、副幹事クラブ運営委員長の島村武慶君、会員増強委員長の土屋富士子君、奉仕プロジェクト委員長の江崎晴城君、ロータリー財団委員長の青島克郎さん、青少年委員長の松田真彦君、クラブ研修リーダーの松葉隆夫さん理事のみなさんありがとうございました。又、親睦担当としていろいろな希望をかなえていただきました、平さん、毎月プログラム計画をしていただきました、鈴木透君、ロータリーの友の解説をお願いした柳原先生、そして昨日で終了しました産業大学での冠講座に委員長の江崎君と共

に全講座お世話してくれた大塚高弘君、そして48回の例会の会場設営を40分程前には来ていただいて荒井リーダーと共にいつもきっちりやっていた、大石さん、土屋秀夫さん、青島鉄男さんこの他にもゴルフ同好会に於いてこれでもかと言うほど細かいところまで、気を使ってメンバーを楽しませてくれた、山田君など、改めて今日のお礼の卓話の原稿を考えるに当り、メンバー表を見て、クラブ全員の方に支えられて一年間無事にやれる事ができたと実感しました。本当にありがとうございました。

会長が終われば後は楽なものだといつ最近まで思っていました、ただここに来てこのようなお礼の卓話を考えたりしている内に、次の皆さんに手助けできることは何でもやってやりたいと自然に思っている事に気づきました。それは、表立って手伝ったり、声掛けしなくても全員で見守ってくれていたという事を今、実感してるからだと思っています。なんて、かつこいい事いってますが、多分本当だと思います。それというのも私は一度、自己都合でクラブを退会させてもらっていた、出戻りです。22年半前の平成6年1月から入会をさせていただき、6年半ののち、退会、そして7年半の間を於いて20年1月より再入会させていただき8年半、今日に至っております。ゆえに正味のロータリー歴は15年という事になります。再入会を私を懲りずに信じて誘ってくれた皆さん、そしてクラブのみなさんからも温かく迎えていただき7年以上の空白期間をすぐ感じないように接していただきました。そしてその後若い会員の方も多勢入っていただき、すぐ、先輩風を吹かす事もできました。昔は大先輩が多勢いらっしゃり、雑巾がけ時代で退会してしまいましたが、再入会後はすぐ、年若い後輩が入会していただき40代の頃とは又、違ったクラブライフを送らせていただけてました。そんな中でのお話でしたのでここは2度目の不義理はやれないねと強く思い、プレッシャーを感じました。しかし、一度は退会した自分がこの若い時には仰ぎ見ていた藤枝ロータリークラブの会長を今日、指名されるという事、又、そこに何の根拠もないのにちょっとやれそうな気のしてる自分がいることにまず感謝しました。そして順番とはいえ、役割に応える事ができればありがたいなと思いました。

ここで十六、七年前にいろんな団体を抜けたのにロータリーだけ戻ったのかの訳をお話させて

ください。9年前に亡くなられたクラブの初代会長の西野繁夫様には本当にかわいがっていただきました。僕がこのクラブに戻れたのも、西野さんのおかげです。その僕の勝手な思いこみかも知りませんがすこしお話をさせてください。

9年前の平成19年4月7日土曜日は西野さん（93歳）の葬儀の日です。ちょうど後に僕と大塚博巳君と一緒に藤枝クラブに復帰する落合慎悟君の初回の県議会議員選挙の投票日前日、最終選挙運動日でした。9時頃出棺、焼津葬祭場にて10時点火となっています、初回選挙の落合君に8時に遊説車に乗せ、選挙事務所をスタートさせたら、僕と青島彰君は焼津斎場でちり焼に付き添い昼に選挙事務所に戻り、その後瀬戸川の平安会館にて葬儀に出てるから、落合君も選挙運動途中に寄るよう打ち合わせし、何かあったら連絡するようにと、マナーモードで携帯電話を常に手ににぎっていました。落合君が前日、『ちり焼も行くの?』というので、『お前も大事だけど俺や青島にとって西野さんには大事な恩義があるんだよ』と言って、『遊説車、選挙活動はきちんとやるから、心配しないで精一杯集中してがんばってこい』と、彼も分かってくれました。クラブに入会する前25年程前から、八木金平元市長の後援会発足時から、僕や青島君、落合君はかわいがっていただき、特に僕の場合はクラブを退会した後、ご自分の関係する会社の建物の改修を数箇所、僕を呼んで誰々に言ってあるから、工事をするようにと仕事の心配をしてくれました。僕が見積もりを持っていくとちらっと表紙を見ただけで、『おお、すぐやってくれ、お前お金はいつがいい』とやってもいないのにお金を払おうと言うし、又、ちっともまけろと言わないので、僕がペンを持ち、『少しはまけろと言うもんだよ。』とペンを持って6,500,000の見積だと、200,000切って6,300,000でやらせてもらうよ。と言うと『お前、大丈夫か?』と真顔で心配してくれてました。

長いお付き合いさせていただいた中でたくさんお世話になり、見習わなくてはいけない所を沢山みせていただきましたが、残念ながら遠く遠く及びません。そんな西野さんが、お亡くなりになって半年程たってから、松葉隆夫さん、青島克郎さんから、連絡があり、『クラブも今、35名まで減ってしまった、森下は故西野初代会長にあればかわいがられたのだから、会員減少で、クラブの存続に係る事態に会社も落ち着いたみた

いだからこの際、戻って来い、戻るべきだ』と、僕が一番断りにくい話の方向で説得されました。しかし、会社もまだまだのところでしたので、同じく名前の挙がっていた、出戻り候補者、大塚博巳君、落合慎悟君を僕が『俺はまだまだけど、君らは余裕だから、戻りな』と、説得しますと約束しましたら、二人共、僕が戻るんならとの返事という事で、なんか、予定通りのように3人で戻る事に話が決まってしまう、現在にいたっています。

そんな訳で僕にとって西野繁夫さんは何年たっても忘れられない尊敬し、大好きな大先輩です。いまだに雨でゴルフのやれない日は『こんな時、西野のジイジイがいたら、即、麻雀だよなあ』と青島彰君と空を見上げます。今日は帰りに空を見上げてジイジイ『会長終わったよ』と報告します。

皆さん、本当に一年間ありがとうございました。今後共よろしく願います。

ありがとうございました。

■ ロータリーの友紹介 仲田 廣志君

『ロータリーの友 7月号紹介』



7ページ～17ページ

R I 会長の記事

R I 会長 ジョン・F・ジャーム 77歳 米国テネシー州 チャタヌーガ・ロータリークラブ
在籍 奥さん、子供4人、孫6人
家が貧しかった為、職業訓練校に通った後、働きながらテネシー大学へ通った。卒業後、空軍に入隊。航空機のナビゲーターとして、部隊や戦車をベトナムに運んだ。4年の軍役が終った後、故郷のエンジニアリング会社へ入社。現在は、取締役会長及びCEOをしている。リーダーシップの3要素、「常に紳士的」「誰にでも親身」「何でも達成する」の典型のような人。彼に達成できないことがあるとしたら、それはおそらく、もともと達成が不可能なこと。

2016－17年度 R I テーマ ROTARY SERVING HUMANITY 人類に奉仕するロータリー

ポリオの発症は2015年、アフガニスタンとパキスタンで74件—

今年度は、世界で最後のポリオ症例が確認された年として認識される年となるかもしれない。ポリオ撲滅におけるロータリーの公共イメージは必ず向上し、そうなればロータリーとは何ですかといった質問も耳にすることはなくなる。ジョン・ジャーム会長が目指すことは、「ロータリーとは何ですか」という質問を誰からも聞かれなくなること。

ロータリー財団100周年に当たるため、各クラブにポリオ撲滅に最低2650ドル寄付するよう求められている。

30ページ

ガバナーの横顔 2620地区 生子哲男ガバナーの紹介

清水中央 RC 獣医

11ページと13ページ

友愛の広場 京都東 98歳のロータリアン
和光 92歳のロータリアン
元気な尊敬するロータリアンの紹介

23ページ

浜松南クラブの記事

ROTARY AT WORK 広島で被爆後も生き抜いたイショウの苗木を、浜松フラワーパークに植樹。

★冠講座

＜開講日＞

平成28年7月12日(火)

＜講義内容＞

「君も犯罪者になる」

＜担当者＞

藤枝ロータリークラブ会長

宗教法人 心岳寺

住職 鈴木 舜光君



(担当／青島鉄君)